

立命館經濟學

第十四卷 第四号

昭和四十年十月

内 容

論 說

- 不均等發展と不均衡發展 (その1)……………建 林 正 喜 1
近世京都商人の別家制度 (1)……………足 立 政 男 30
シュンペーターの景気循環理論……………小 野 進 92
——その批判的考察——

資 料

- 董輔弼「生産物の分配・使用と二部門比例との関係」…松 野 昭 二 130
——マルクス再生産表式の具体化についての検討(第3部)——
学界動向 共同研究室 154

立 命 館 大 学 經 濟 学 会

立命館経済学 第十四巻・第三号

論説

国家独占資本主義の研究方法……………手島正毅
県外からの勤労所得による……………関弥三郎
県民所得統計の補正……………関弥三郎

紹介

ツァゴロフ編『政治経済学教程、第二巻、社会主義』とソ連邦における
社会主義政治経済学の体系をめぐる

論争……………小野一郎

書評

梅津和郎著『現代国際経済理論』……………建林正喜

学界動向 共同研究室

発行所 立命館大学人文科学研究所

立命館経済学 第十四巻・第三号

論説

敗戦直後における通貨金融政策
の独占資本的性格……………武藤守一

A・スミス、D・リカード、

J・Sミルに於ける公債に関

する理論の展開 I……………箕浦格良

——古典学派における財政思想(A)——

資料

キム・スンジュン

『南朝鮮における農地改革』

学界動向 共同研究室

発行所 立命館大学人文科学研究所